

# はまぼうふう Vol.71

## ■令和3年度の活動（1）—自然観察園で自然と人をつなぐ—



ハマナスの花

ハマナスの実

### 石狩海浜植物保護センター自然観察園のようす （2021.06.12撮影、右写真2021.08.22撮影）

石狩海浜植物保護センターは、冬季閉館期間を経て4月29日に2021年の開館初日をスタートしました。

センター内にある自然観察園では、石狩浜に生育する植物を間近で観察したり、季節の移り変わりとともに若葉・花・実へと変化する自然の姿を楽しむことができます。今年も、観察園を通じた石狩浜の魅力発信に力を入れてきましたが、ハマナスの花が見ごろとなる時期や実が彩る時期に、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言が出され、2度の臨時休館（5月16日～6月20日、8月27日～9月30日）となりました。この期間に観察園をご覧いただけなかったことは残念でしたが、臨時休館中も再開に向けて、除草や剪定作業、野外での環境学習支援に向けた整備、展示物やホームページの更新など、石狩浜の魅力を伝えるべく取り組みました。



## ■保護センターの活動 2021（4月～6月）

- ・4月29日 オープン(4月28日まで冬季閉館)
- ・4月29日～5月31日 季節ミニ展示「イソスミレ」開催
- ・5月13日 ハマナス Healthy タイム(1) イベント中止
- ・5月16日～6月20日 臨時休館
- ・6月10日 ハマナス Healthy タイム(2) イベント中止



季節ミニ展示「イソスミレ」



観察園に咲くイソスミレ

## ■石狩浜の植物（5月～6月）

ミニ紹介!

- ①ハマエンドウ マメ科。初夏と秋に紫色の花。葉軸の先端に巻きひげ。花が終わると莢(さや)をつける。
- ②ハマナス バラ科の低木。石狩浜に広く自生し、花が咲くと香りが漂う。香料の原料に用いられたことも。
- ③エゾスカシユリ ユリ科。オレンジ色の花を空に向かって咲かせる。花びらの間に隙間がある。



①ハマエンドウ (2021.06.07)



②ハマナス (2021.06.07)



③エゾスカシユリ (2021.06.20)

## — 石狩浜だより —

### 「石狩市海浜植物等保護地区」を知っていますか？

石狩浜では、1960年代以降に、レジャー利用・車両の砂丘乗入れ・ハマボウフウの過剰採取などが増加し、砂丘の破壊や海浜植生の消失が問題になりました。以降、石狩浜を石狩市海浜植物等保護条例に定める保護地区に指定し、車両侵入防止柵や看板の設置、監視員によるパトロールなど、海岸植生等の保全に努めています。

石狩浜では、現在、石狩川河口の左岸側に3か所(「河口地区」「弁天地区」「親船地区」)、右岸側に1か所(「聚富地区」)の保護地区(総面積54.3ha)が指定されています(図1)。また、保護地区には、内容と役割の異なる、「生態系保護地区」と「自然ふれあい地区」の2種があります(表1)。

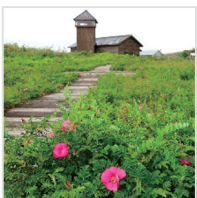
図1 石狩市海浜植物等保護地区の位置

- ①聚富地区 ②河口地区 ③弁天地区 ④親船地区 (★は保護センター)  
 赤色の範囲：生態系保護地区 青色の範囲：自然ふれあい地区  
 (Source: Esri, Maxar, GeoEye, Earthstar Geographics, CNES/Airbus DS, USDA, USGS, AeroGRID, IGN, and the GIS User Community)



表1 石狩市海浜植物等保護地区 ※禁止事項…当地域の自然環境の保全を阻害する行為

区分	禁止事項	該当地区	備考
生態系保護地区	工作物の新築 植物の採取 車の乗入れ たき火 土砂・ごみの投棄など	①聚富地区 ②河口地区	木道・散策路以外の人の立入り、植物採取はできません。
自然ふれあい地区	車の乗入れ 植生の維持に影響を及ぼす植物採取 たき火 土砂・ごみの投棄など	③弁天地区 ④親船地区	植物とのふれあいを目的。営利目的や過剰採取等は不可。



## 石狩海浜植物保護センター通信 はまぼうふう Vol.71 2021(令和3)年12月発行

編集・発行 石狩市 環境市民部 石狩海浜植物保護センター

【施設】 石狩市弁天町 48-1 石狩海浜植物保護センター TEL 0133-60-6107

【冬季閉館中】 石狩市花川北 6 条 1 丁目 30-2 石狩市役所 環境課 TEL 0133-72-3269

【Eメール】 ihama@city.ishikari.hokkaido.jp

【ホームページ】 <https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/site/kaihinsyokubutu/>